

オオシャコガイ (オオジャコ)

分類：マルスダレガイ目 シャコガイ科 (二枚貝綱異歯亜綱)
 学名：*Tridacna gigas*
 英名：Giant clam

琉球以南の印度太平洋の珊瑚礁の中に埋れるように生息する。世界最大の二枚貝で、最大の記録は殻長1.4 m片方の殻の重量は236 kgである。殻は前後に伸びた扇形で、強く膨れ、厚さは頗る厚く殻表には4～6条の放射肋がある。周辺は強く咬み合い、先端は三角形に伸びる。軟体は生活の様式に適応して背腹が逆である。下等藻類の *Zooxanthellae* が外套膜に共生し、毒々しい緑、青、褐色の鮮やかな色を呈し、眼のような集光器官を備えて同化作用を助けると共に、同化物を養分として摂取する。肉は食用となる。



オオシャコガイの化石



左に同じ



生きている時のオオシャコガイ



オオシャコガイの殻



オオシャコガイの殻



オオシャコガイ



オオシャコガイ

分類：マルスダレガイ目 シャコガイ科
 学名：*Tridacna gigas*
 英名：Giant clam

ヤコウガイ

分類：原始腹足目 リュウテンサザエ科
 学名：*Turbo marmoratus*
 英名：Green turban

フジデサソリガイ

分類：中腹足目 ソデガイ科
 学名：*Lambis scorpius*
 英名：